

令和7年度おかやま旬の魚消費拡大促進事業

お魚料理教室運営業務企画提案書等作成要領

1 企画提案書への記載内容

(1) 記載内容

①料理教室の運営に係る取組

- ・料理教室の概要（実施場所、実施時期、参加人数等）
- ・料理教室で調理する料理の内容
- ・料理教室で指導する講師の概要
- ・レシピ作成者の概要
- ・県産水産物への理解が深まる企画の概要

②料理教室の情報発信

- ・ホームページや SNS 等での情報発信の概要

③追加提案

- ・上記以外の方法による企画があれば提案すること。

④実施体制

- ・本業務のスタッフ（責任者、担当者等）を記載した体制図を作成すること。
- ・責任者、担当者等について、その所属、氏名、実務経験、本業務における役割分担等を併せて記載すること。
- ・業務を受託した際に、業務の実施に際して直接関わるスタッフについて記載すること。

⑤業務スケジュール

- ・年間スケジュール等について具体的に明記すること。

(2) 体裁等

- ①日本産業規格 A 4 判縦、フルカラー印刷を基本とする。
- ②レイアウト記載方法は自由であるが、全体で15ページを上限とすること。
- ③提案者が保有する実績、企画等を踏まえて特徴を示すこと。

2 提出書類

(1) 提案書【様式第4号】（1部）

(2) 企画提案書【様式任意（A4縦(横書き)左綴り）】（1部）

1の(1)の内容を記載するほか、必要な取組等があれば提案する。なお、業務が委託された場合、提案した内容が必ずしも実施する業務とはならないものとし、業務の実施に当たっては、改めて県と協議するものとする。

(3) 当該事業類似事業に係る資料【様式任意（既存資料可）】（1部）

- ・過去5年以内の類似の業務について、主要なものの実績（3件程度）及びその企画内容や成果物等が分かる資料を添付すること。

(4) 見積書【内訳を記載すること】（1部）

- ・1, 200, 000円以内（消費税及び地方消費税を含む）であること。
- ・見積書には会社名及び役職、代表者名を明記の上、代表者印を押印すること。

3 企画提案書の審査

(1) 企画提案書の審査

企画提案書については、別途設置する審査会において審査する。

(2) 審査基準

審査会において、次の評価区分及び評価点の配分により最高点の企画提案書を令和7年度おみやま旬の魚消費拡大促進事業お魚料理教室運営業務実施者候補として特定する。

<評価区分及び評価点の配分>

評 価 区 分	評価点の配分
1 企画提案の内容	
・料理教室の運営に関するもの	5 0
・情報発信に関するもの	3 0
2 業務実績・実施体制・業務管理	1 5
3 経費の見積	5
合計	1 0 0

※見積額について

委託業務を円滑・適正に実施するのに必要な経費が、必要な額だけ計上され、見積額が上限額以下となっていることを前提として、採点は下表のとおり行うこととする。

予定額の 80%以下 (～960,000 円)	予定額の 85%以下 (960,000 円～ 1,020,000 円)	予定額の 90%以下 (1,020,000 円～ 1,080,000 円)	予定額の 95%以下 (1,080,000 円～ 1,140,000 円)	予定額の 95%超 (1,140,000 円～)
5 点	4 点	3 点	2 点	1 点

(3) 審査結果

審査結果については、審査後、書面により企画提案者に通知する。